

## 平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

<b>施設名称</b>	浜田市立石正美術館
<b>指定管理者</b>	<b>名 称</b> : 公益財団法人浜田市教育文化振興事業団
	<b>代 表 者</b> : 理事長 竹中 弘忠
	<b>住 所</b> : 浜田市黒川町 4175 番地
<b>モニタリングの実施方針・方法等</b>	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地検査、指定管理者へのヒアリング等により行いました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた選定基準や事業計画書に示された項目などを基準に具体的な業務の履行状況等についてチェックシートを用いて確認し、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>
<b>担当部署 (問合せ先)</b>	<b>部 署 名</b> : 教育委員会 文化振興課 芸術文化振興係
	<b>電話番号</b> : 0855-25-9730
	<b>E-mail</b> : bunka@city.hamada.shimane.jp

### ■ モニタリングの総合コメント

浜田市立石正美術館は、旧三隅町出身の日本画家石本正先生の作品を収蔵・展示しており、平成 21 年度には、石本先生が選んだゆかりの作品等を展示する新館が完成し、本館と連動し芸術性の高い展覧会の開催が実施されています。指定管理者は公益財団法人浜田市教育文化振興事業団であり、平成 24 年度～平成 28 年度の 5 年間の協定に基づき、施設管理、自主事業を実施されています。平成 13 年度に石正美術館が開館したときから管理運営に携わっており、業務に関しては精通しているため、条例・規則、協定書等に定める事項についても適切に実施されています。

施設管理運営については、延べ入館者は前年比 88% (2,014 人減) と 15,256 人の入館者となりました。この大きな要因は、平成 27 年度に実施した新館における企画展への入館者減によるものです。しかしながら、利用料収入は前年比 113% 増となりました。本館ギャラリーその他の利用については、入館（利用）者数、前年比 100% を維持しており、三隅自治区における地域企画展ともいえる展覧会・発表の場としての利用が定着し、地域に親しまれていると推察できます。広島方面への営業活動も集客につながっていると推察されます。

また、地元のユネスコ無形文化遺産である石州和紙を利用し、碧い石見の芸術祭実行委員会の主催行事と連動し、展覧会の開催やワークショップの実施等柔軟な企画運営をされていると評価しています。

以上のことから、条例・規則を遵守し、協定書等に定める業務を適正に実施しており、施設の管理運営に関し総合的に判断して良好と評価しました。

また、当課に対し、報告・連絡・相談については早急になされており、距離的に離れていることを補完する努力をなされていることを高く評価します。

## ■ 今後の業務改善に向けた考え方

経済不況、景気低迷や人口減少等により、観覧料等事業収入増を多く望むことはなかなか困難ですが、今後も経費面等を考慮しながら、集客力を高める魅力的な事業の展開を検討する必要があります。また、開館のきっかけとなり、昨年9月に死去されるまで、当施設の発展に多大な貢献をされた故石本正先生の人間性やその大きな功績、影響力を後世に伝えていく企画展の実施検討が必要です。また、集客に関する具体的な方策として、ギャラリーの利用が増加している状況から、再度、ギャラリー活用への呼びかけを実施するなど、その促進を図ることと併せて、広島方面へ向けてのPRを地道に継続していくこと等について、双方で確認しました。

また、平成26年度に設置した新館収蔵庫の湿気・カビ防止の除加湿ユニットは、適切に運用、保守点検されています。また、外構・内部設備等についても、多額な修繕工事を回避するために日常の細かな点検・補修が求められます。施設担当者はもちろん、文化振興課担当者も含め、業者との連絡を密にして適切な管理に取り組みます。また、平成27年度も問題は発生していませんが、自動ドアについて保守点検委託を実施していないとのことでした。受付担当者がよりこまめに見回るなど、施設の安全管理運営上、問題が無いが再度検討するよう依頼しました。

## I 基本的な考え方

### ① 目的、公平性、効果等への所見

市民の美術・芸術文化に関する知識及び教養の向上を図り、地域文化の振興に寄与することを目的として、当施設は設置されています。展覧会では、希望者に対して絵画解説等を行い、きめ細やかにサービスを提供しています。また、自主事業では絵画教室等を開催し、地域文化の向上に一定の成果があったものと評価できます。

すぐに目に見える効果を得ることは困難ですが、目的に沿った事業の展開がなされ、これを地道に継続することが浜田市の文化振興に寄与することにつながると考えます。

## II 業務内容

### ① 事業への具体的取組み方について

事業計画書に基づき、石本正の企画展、新作展及び追悼特別展など展覧会事業、石正美術館まつりなどの教育普及事業、絵画教室等や施設運営に関する講習会参加などが実施されてきました。さらに事業内容等を検討し、引き続き広島方面への営業活動など、集客に向けての努力を続けるなどの具体的取組みをすすめていく必要があると考えます。

### ② 施設の運営体制や組織について

日本画家でもある非常勤館長のもと、学芸員2人（正規1人、嘱託1人）、事務職員3人（正規2人、嘱託1人）、合計6人の職員を配置し、学芸員（嘱託）1人減となっています。設置目的をより達成していくため、この採用が急務となっており、人材の発掘に努めています（平成28年7月採用）。ローテーション勤務を強化するなど、最小限の人数と経費で最大の効果を生み出すよう努力しているものと認められました。

### ③ 適切な事務や経理について

施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理されていました。また、経理関係事務について、指定管理者の組織内に専門担当者を設け、公認会計士の指導の下で適正に処理され、施設使用料や自主事業入場料等の収入についても、出納簿への記帳や銀行への入金等適正に処理されていました。

なお、指定管理者の組織内監査委員によって中間・決算監査もそれぞれ実施され指摘事項もなく、事務全般において適正に処理されていました。

#### ④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について

各種危機発生時の対応マニュアルが整備されていました。また、個人情報の管理、施設・設備の安全保守点検も適正に実施されていました。災害対応時訓練・火災通報・非難訓練について、消防職員立会いのもと実施されていました。

なお、平成 27 年度において危機事案、人身事故等は発生しておりません。

#### ⑤その他業務内容について

年末年始における 1 月 2 日からの臨時開館、三隅フェスティバルにあわせての観覧料減免等、利用者へのサービス向上に努められていました。

# 施設概要及び実績報告書

## 1 施設概要

<b>施設名</b>	浜田市立石正美術館	
<b>所在地</b>	浜田市三隅町古市場 589 番地	
<b>開設年月</b>	平成 13 年 4 月	
<b>設置条例</b>	浜田市立石正美術館条例	
<b>設置目的</b>	市民の美術その他芸術文化に関する知識及び教養の向上を図り、地域文化の振興に寄与するため。	
<b>施設の概要</b>	<b>敷地面積</b>	5,577.01 m <sup>2</sup>
	<b>延床面積</b>	1,977.14 m <sup>2</sup>
	<b>施設内容</b>	本館 展示室、収蔵庫、ギャラリー、喫茶室、館長室、事務室 新館 プロムナード、展示室、収蔵庫及び書庫
	<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展覧会事業：石本正収蔵作品による企画展、新作展及び追悼特別展、石州和紙に描かれた新作展</li> <li>・ 教育普及事業：石正美術館まつり、小中学校鑑賞授業や創作活動教室</li> <li>・ 絵画教室事業：デッサン会、スケッチ会、講演会など</li> <li>・ その他事業：石本正及びそのゆかりの作家の絵画等収集（寄託・寄贈受け入れ）、他館との交流（作品貸出し、借入れ）</li> </ul>

## 2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	292 日	292 日	292 日
開館時間	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00
※夜間利用の際は教育委員会の承認を受けて事業実施をしている	9:00~21:00	9:00~21:00	9:00~21:00

## 3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	17,270 人	20,000 人	15,256 人
施設利用料金	2,212,410 円	2,000,000 円	2,505,950 円

#### 4 収支実績（円）

##### 石正美術館管理運営事業

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
<b>収入</b>			
受託事業収入	4,697,281	5,519,000	5,519,000
市補助金	38,387,000	37,631,000	37,631,000
施設利用収入	2,212,410	2,000,000	2,505,950
寄付金収入		1,000,000	1,000,000
受取利息	2,150	1,000	2,946
雑入	1,197,306	450,000	726,410
指定管理事業積立預金取崩収入	8,180,141	573,257	227,728
販売事業収入	523,188	460,000	589,910
その他補助金			
<b>収入計</b>	<b>55,199,476</b>	<b>47,634,257</b>	<b>48,202,944</b>
<b>支出</b>			
役員報酬	1,200,000	1,200,000	1,200,000
給料手当	29,175,953	21,602,000	20,197,588
賃金	807,351	0	0
福利厚生費	4,610,987	3,282,000	3,421,950
報償費	35,000	32,000	60,000
旅費交通費	379,010	1,325,000	1,093,913
消耗品費	1,932,507	1,543,000	2,380,392
食糧費			
印刷製本費	3,037,046	4,170,000	3,191,946
資料購入費	1,817	30,000	28,702
光熱水費	5,953,160	6,094,000	6,185,472
燃料費	53,429	85,000	46,795
通信運搬費	1,487,344	1,685,000	1,844,721
保険料	86,850	91,000	59,630
広告料		471,000	513,600
手数料	741,610	264,000	96,806
使用料及び賃借料	1,406,449	1,374,000	1,438,532
什器備品費			
租税公課	121,248	433,000	256,669
負担金	48,000	57,000	44,000
施設修繕費	747,451	1,252,000	1,251,612
委託費	3,906,017	4,267,000	4,266,317
販売品購入費	16,200	206,000	0
雑費	13,012	36,000	91,884
特定積立預金支出		1,000,000	1,000,000

<b>支出計</b>	<b>55,760,441</b>	<b>50,499,000</b>	<b>48,670,529</b>
------------	-------------------	-------------------	-------------------

**石正美術館自主事業（絵画教室）**

<b>項 目</b>	<b>H26 実績</b>	<b>H27 計画</b>	<b>H27 実績</b>
<b>収入</b>			
自主事業収入	1,416,750	1,686,000	1,674,825
<b>当期収入合計</b>	<b>1,416,750</b>	<b>1,686,000</b>	<b>1,674,825</b>
<b>支出</b>			
報償費	334,000	554,000	617,000
旅費交通費	250,540	279,000	220,330
消耗品費	56,679	85,000	67,597
食糧費	0	0	0
通信運搬費	13,838	16,000	2,904
保険料	0	27,000	14,400
手数料	124,747	202,000	192,854
使用料及び賃借料	25,002	16,000	57,242
雑費	7,166	38,000	33,842
<b>当期支出合計</b>	<b>811,972</b>	<b>1,217,000</b>	<b>1,206,169</b>

<b>収入額合計</b>	<b>56,616,226</b>	<b>49,320,257</b>	<b>49,877,769</b>
<b>支出額合計</b>	<b>56,572,413</b>	<b>51,716,000</b>	<b>49,876,698</b>
<b>収支差額</b>	<b>43,813</b>	<b>▲2,395,743</b>	<b>1,071</b>